

「特別支援教育時代の教員養成システムの開発」

平成 21 年度シンポジウム

通常学級の教員に求められること

東京学芸大学では、平成 20 年度採択の質の高い大学教育推進プログラム(教育 GP)「特別支援教育時代の教員養成システムの開発」の事業の一環として、シンポジウム「通常学級の教員に求められること」を開催することになりました。

このプログラムはすべての通常学級の担任の先生が特別支援教育についての基本的な知識、技能をもつことができるような教員養成システムをめざしております。子どもの教育に関心をもつ多くの皆様方のご参加をお待ちしております。

日時 平成 21 年 **11 月 29 日(日)** 13:30 ~ 16:30

会場 東京学芸大学・N 棟 410 教室 ※参加費は無料です。

内容 開会挨拶：大竹 美登利 (東京学芸大学特別支援教育時代の教員養成システムの開発推進委員会委員長
東京学芸大学教育学部総合教育科学系長)

基調報告：伊藤 友彦 (東京学芸大学特別支援教育時代の教員養成システムの開発事業推進責任者
東京学芸大学教育学部教授)

シンポジウム： **司会** 渡邊 健治 (東京学芸大学教育学部教授)
奥住 秀之 (東京学芸大学教育学部准教授)

話題提供 新堀 和子 (全国 LD 親の会評議員)
吉本 裕子 (小平市立鈴木小学校校長)
太田 裕子 (東京都教育庁指導部副参事(特別支援学校教育担当))
田中 亮 (小金井市立本町小学校教諭・同校特別支援教育コーディネーター)

指定討論 松浦 隆太郎 (杉並区立済美養護学校校長)
三浦 勝夫 (国立市立国立第六小学校教諭通級担任)
東京学芸大学教育学部 4 年生

閉会挨拶

お問い合わせ先



国立大学法人 東京学芸大学

「特別支援教育時代の教員養成システムの開発」担当

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1

TEL : 042-329-7601

Web : <http://www.yoseigp-gakugei.jp/>

会場 MAP

